現に労働農民党の前身であった農民労働党が創立直後解散の止むなき憂目に逢ひ其後第二次無産政党たる労働農民党が非常に複雑なる事情の下に創立され、而かも当時不利なる立場にあつた評議会の諸君が極めて聡明な態度を採られそうして労働農民党の発展を助成し微力雑然たる無産政党であったのでありますが、評議会が右翼の排斥を受けながら漸進擡頭し第四回中央委員会直前に於ける右翼中間派の脱退に伴ひ躍進し而して不正分子の整理を行ひ労働農民党は結果精鋭分子のみの手により結束し真に無産階級の意識をして政党組織の充実を計る事の出来得たと共に其基礎を作ったと云ふ功績の実に大なるかを雄弁に物語って居る事が判かるのであります。（拍手起る）

我が労働農民党は昨年大会後と云斯様な困難の時に遭遇し内部の統制も至難であり殊に不当なる弾圧の下に被圧迫的階級の我々は非常に苦しい経験を嘗めて居たのであるにも不拘評議会は不利なる立場も顧みず無産大衆の為め当初から全力を盡して無産階級の政治意識を向上せしめたのである、此事を見ても評議会と労農党とは如何に密接なる関係にあるかと云ふ事が考へられるのであります。（拍手起る）

而して此の関係は申すまでもなく相互的信頼の真衷より迸り出て居ると云って敢て過言でないのであります。（拍手起る）

然も吾々の仕事が大きくなればなる程、お互が進化すれば進化する程相互的信頼は益々訓練され益々純化され得るものであらねばならないと考へるのであります。（拍手起る）

私は嚢に無産政党組織に深い関係のある日本農民組合が分裂直後の大会に列席し又本日無産階級政党の党本部代表として評議会の大会に列席したと云ふ事を非常に感慨深くするものである。

現在に於ける我々無産階級運動は極めて重且つ大なる時機に起って居る事を考へた時我々の運動の前には支配階級の反動化無産階級に対し大なる圧迫不当なる弾圧を示して居る事は事実である、併し乍ら如斯圧迫如斯弾圧がある事は総て無産階級が非常に重大なる鉄指に起って努力奮闘する無産階級の大衆が其歴史的使命を帯びて居る結果であると云って差支はないのであります。（拍手起る）

我々は此重大なる時期に於て其運動を全線的に転換しなければならない、全線的転換を求める為には国内的のみならず一歩一歩を進めてマルクスの言った万国の労働者団結せよとの言葉の通り今後は国際的に進展せしめなければならない。又そうせしめなければならない時に逢着して居る。（拍手起る）